

熊野古道
世界遺産登録20周年!



熊野古道
馬越峠

きて!
みて!

みえの みち

KITE! MITE! MIENOMICHI!!



太平洋岸自転車道



中勢バイパス 鈴鹿(安塚)工区



国道260号(東宮橋)



津駅賑わいの社会実験



国道368号

2024
(令和6年)



三重県の道路
詳しくはコチラ▶





三重県の道路状況



改良率

(2022年4月1日現在)

種別	路線数	実延長(km)	整備率(%)	改良率(%)	舗装率(%)	橋梁		トンネル	
						橋数	延長(km)	箇所数	延長(km)
国道	指定区間	6	410.3	68.5	100.0	975	36.8	25	27.4
	県管理区間	20	797.4	68.9	89.7	1,007	30.3	86	40.3
	計	26	1,207.6	68.7	93.2	1,982	67.1	111	67.7
県道	主要地方道	68	1,101.8	56.5	77.2	1,367	30.3	20	9.9
	一般県道	237	1,549.9	49.9	68.8	1,603	32.7	22	8.8
	計	305	2,651.7	52.6	72.3	2,970	63.0	42	18.6
国道・県道計		331	3,859.3	57.7	78.8	4,952	130.0	153	86.4
県管理国道・県道計		325	3,449.0	56.4	76.3	3,977	93.2	128	58.9
市管理県道(17条2項)		5	7.4	—	96.2	3	0.04	0	0.0
市道・町道計		70,470	21,488.7	51.5	51.8	14,291	145.3	20	3.3

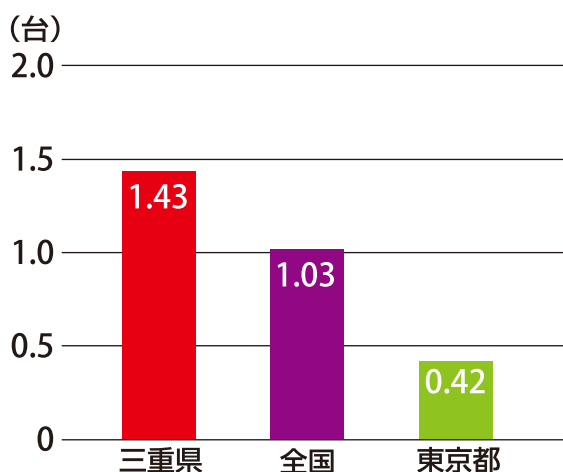
- (注) 1. 国道指定区間については近畿地方整備局が管理する県境の橋梁・トンネルは含まない。
 2. 出典：路線認定調書(三重県)、道路統計年報2022
 3. 県管理道路の自転車道は、路線数、実延長に含む値とする。(整備率を除く)
 4. 各々の数値は、単位未満を四捨五入したため、合計数値と合計欄が合致しないことがある。

道路改良率 道路の整備の状況を示す一つの指標。車両がすれ違える幅が確保され、自動車が安全に通行できる道路を「改良済み」の道路といい、それ以外を未改良の道路という。一定の道路延長の中で、改良済みの延長の割合を「改良率」という。

整備率 道路の整備の状況を示す一つの指数。改良済(車道幅員が5.5m以上)で、混雑度1.0未満区間を「整備済延長」という。一定の道路延長の中で、整備済みの延長の割合を「整備率」という。

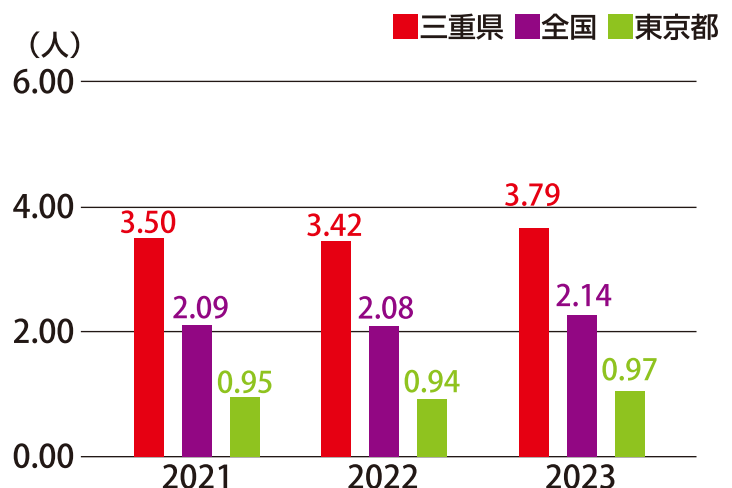
自動車の利用状況等

1世帯当たりの自家用車保有台数(2023.3末)



資料：一般財団法人自動車検査登録情報協会

人口10万人当たりの交通事故死者数



資料：警察庁 安全・快適な交通の確保に関する統計

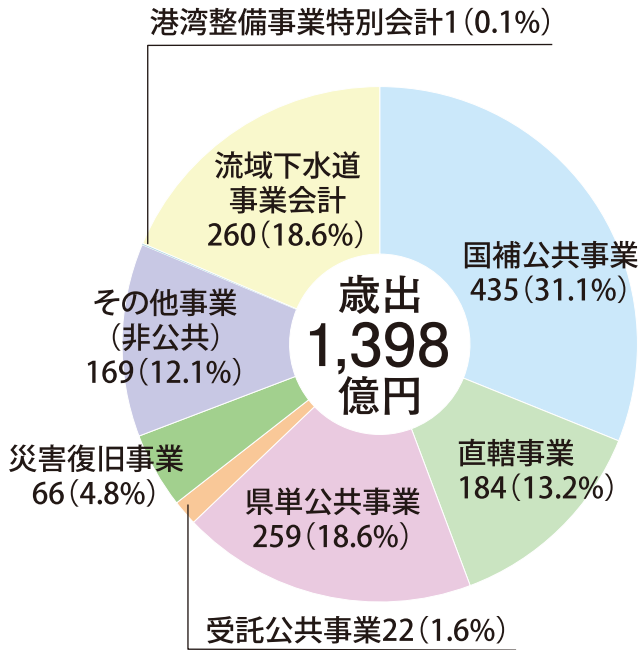


三重県の予算



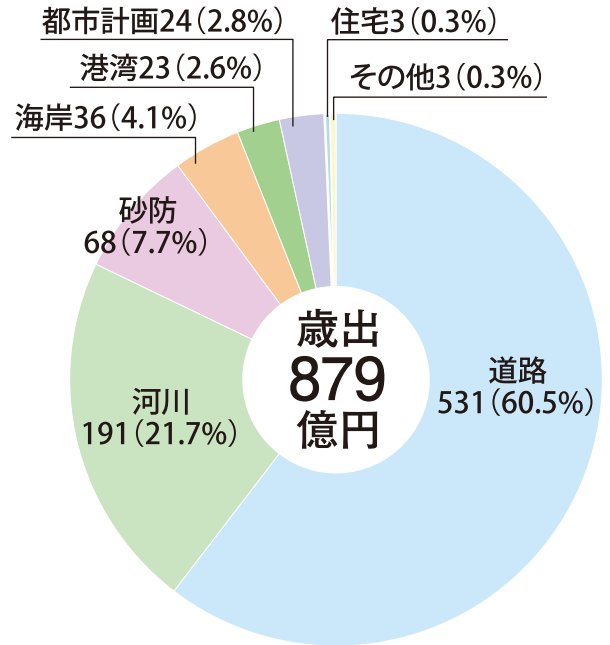
令和6年度県土整備部当初予算

(単位: 億円)



令和6年度県土整備部一般会計公共事業当初予算

(単位: 億円)

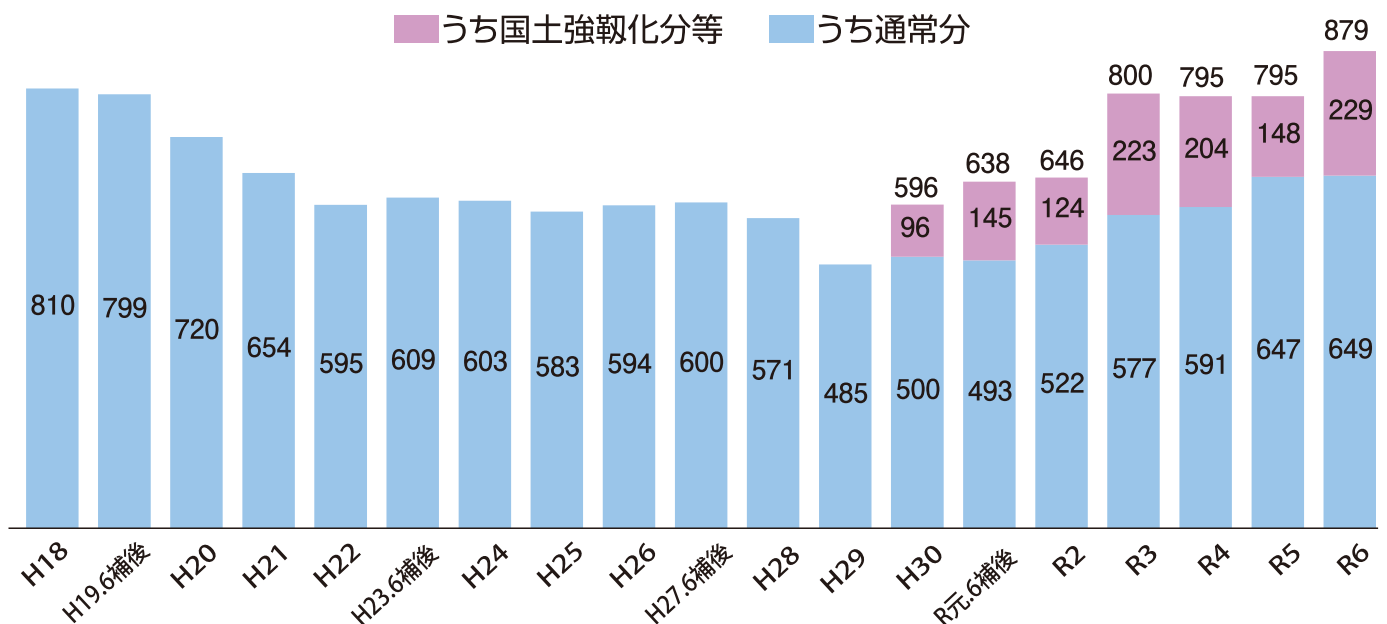


※12月補正予算及び2月補正予算含みベース(令和5年度12月補正予算+令和5年度2月補正予算+令和6年度当初予算)としています。
 ※歳出1,398億円の会計別の内訳は、一般会計1,136億円、特別会計(港湾整備事業)1億円、企業会計(流域下水道事業)260億円です。
 ※数値は四捨五入によるため、内訳と合計が一致しないことがあります。

※12月補正予算及び2月補正予算含みベース(令和5年度12月補正予算+令和5年度2月補正予算+令和6年度当初予算)としています。
 ※受託公共事業、災害復旧事業を除いています。
 ※数値は四捨五入によるため、内訳と合計が一致しないことがあります。

県土整備部一般会計公共事業 当初予算の推移

(単位: 億円)



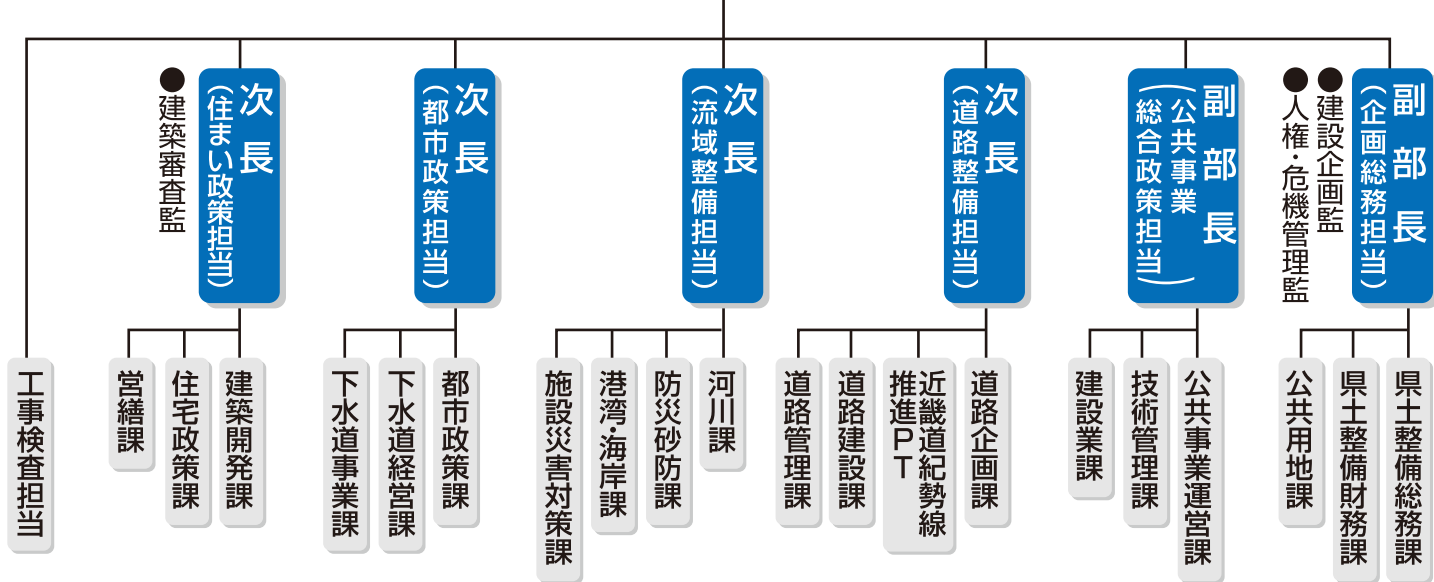
※平成19,23,27,令和元年度は6月補正肉付け後予算となります。
 ※令和3年度は2月補正予算含みベース(令和2年度2月補正予算+令和3年度当初予算)としています。
 ※令和4年度は1月補正予算含みベース(令和3年度1月補正予算+令和4年度当初予算)としています。
 ※令和5年度は1月補正予算含みベース(令和4年度1月補正予算+令和5年度当初予算)としています。
 ※令和6年度は12月補正予算及び2月補正予算含みベース(令和5年度12月補正予算+令和5年度2月補正予算+令和6年度当初予算)としています。



組織・機構



部長・理事



県土整備部 地域機関一覧

地域機関名	所在地	管轄区域
桑名建設事務所	〒511-8567 桑名市中央町5-71(桑名庁舎3階)	桑名市、いなべ市、木曾岬町、東員町
四日市建設事務所	〒510-8511 四日市市新正4-21-5(四日市庁舎3階)	四日市市、菰野町、朝日町、川越町
鈴鹿建設事務所	〒513-0809 鈴鹿市西条5-117(鈴鹿庁舎3階)	鈴鹿市、亀山市
津建設事務所	〒514-8567 津市桜橋3-446-34(津庁舎4階)	津市
松阪建設事務所	〒515-0011 松阪市高町138(松阪庁舎5階)	松阪市、多気町、明和町、大台町
伊勢建設事務所	〒516-8566 伊勢市勢田町628-2(伊勢庁舎3階)	伊勢市、玉城町、度会町、大紀町、南伊勢町
志摩建設事務所	〒517-0501 志摩市阿児町鵜方3098-9(志摩庁舎3階)	鳥羽市、志摩市
伊賀建設事務所	〒518-8533 伊賀市四十九町2802(伊賀庁舎6階)	名張市、伊賀市
尾鷲建設事務所	〒519-3695 尾鷲市坂場西町1-1(尾鷲庁舎4階)	尾鷲市、紀北町
熊野建設事務所	〒519-4393 熊野市井戸町371(熊野庁舎3階)	熊野市、御浜町、紀宝町
北勢流域下水道事務所	〒510-8511 四日市市新正4-21-5(四日市庁舎5階)	四日市市、桑名市、鈴鹿市、亀山市、いなべ市、東員町、菰野町、朝日町、川越町
中南勢流域下水道事務所	〒515-0011 松阪市高町138(松阪庁舎6階)	津市、伊勢市、松阪市、多気町、明和町、玉城町

※市町名等は、2024年4月現在



編集・発行

三重県 県土整備部 道路企画課

〒514-8570 三重県津市広明町13番地

TEL059-224-2739 FAX059-224-2310

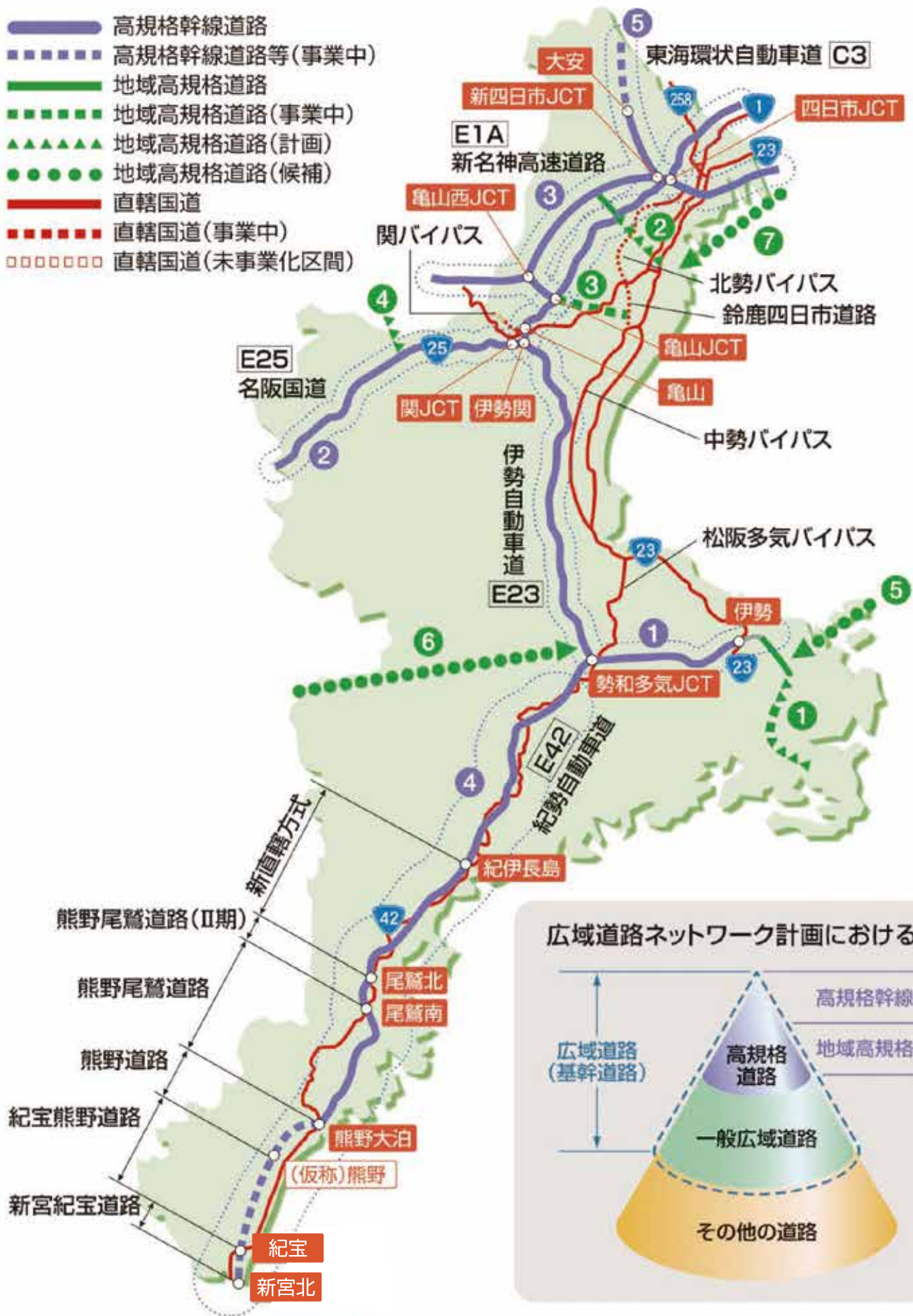
E-mail doroki@pref.mie.lg.jp



広域道路網図



- 高規格幹線道路
- 高規格幹線道路等(事業中)
- 地域高規格道路
- 地域高規格道路(事業中)
- 地域高規格道路(計画)
- 地域高規格道路(候補)
- 直轄国道
- 直轄国道(事業中)
- 直轄国道(未事業化区間)



広域道路ネットワーク計画における階層





高規格幹線道路



国土を縦貫あるいは横断し全国の主要都市間を連絡、循環型ネットワークを形成し全国的な自動車交通網を構成する自動車専用道路です。

高速自動車国道

1 近畿自動車道 伊勢線(伊勢自動車道) E23

■概要：本路線は、中南勢及び伊勢志摩地域と近畿・中部経済圏を結ぶ重要幹線道路として、R23及びR42の交通混雑を緩和するとともに、伊勢湾沿岸及び内陸部産業開発、並びに伊勢志摩及び紀州方面への増大する観光交通に対するサービス等重要なる使命を有し、平成5年3月に全線供用されました。

■起終点：亀山市～伊勢市
■延長：69km
■整備状況：供用済

2 近畿自動車道 名古屋大阪線 E25

■概要：本路線は、名古屋市から吹田市に至る路線で、近畿・中部経済圏を結ぶ重要幹線道路です。名古屋～亀山間83kmは、東名阪自動車道として、亀山～天理間は、自動車専用道路「国道25号名阪国道」を経由し、天理～吹田間55kmは、西名阪自動車道として、連絡されています。

■起終点：愛知県名古屋市～大阪府吹田市
■延長：210km（三重県内85km）
■整備状況：東名阪自動車道、三重県区間43km供用済
■高速自動車国道に並行する自動車専用道路：国道25号名阪国道（亀山～奈良県境）42km供用済

3 近畿自動車道 名古屋神戸線(伊勢湾岸自動車道・新名神高速道路) E1A

■概要：本路線は、新東名高速道路と連結し、東名・名神高速道路と一体となって、高規格幹線道路網の根幹として高速交通機能の確保をするとともに、東名、名神との適切な交通機能分担と高い信頼性を確保し、わが国の産業・文化・社会経済活動の振興に寄与するものです。

■起終点：愛知県名古屋市～兵庫県神戸市
■延長：174km（三重県内45km）
■整備状況：伊勢湾岸自動車道
愛知県境～四日市間13km供用済（完成6車線）
新名神高速道路
四日市～滋賀県境間32km供用済（暫定4車線）
亀山～滋賀県境間6車線化事業中

4 近畿自動車道 紀勢線 E42

■概要：本路線は、松原市から紀伊半島を一周して多気町（勢和多気JCT）に至る高速道路であり、東紀州の活性化はもとより紀伊半島全域の産業・文化・社会経済活動の発展に欠くことができない路線です。

■起終点：大阪府松原市～三重県多気郡多気町
■延長：336km（三重県内112km）
■整備状況：尾鷲北～紀伊長島間21kmは新直轄方式、紀伊長島～勢和多気間34kmは有料道路方式により供用済 勢和多気～大宮大台間10.9km 大宮大台～紀勢大内山間のうち一部区間6.2kmを4車線化事業中
■高速自動車国道に並行する自動車専用道路：熊野尾鷲道路24km供用済 新宮紀宝道路2.4km 令和6年秋開通見込み、熊野道路6.7km、紀宝熊野道路15.6kmは事業中

一般国道自動車専用道路

5 東海環状自動車道(国道475号) C3

■概要：本路線は、名古屋市を中心とする30～40km圏に位置する諸都市を有機的に結び、新東名・新名神高速道路、伊勢湾岸自動車道、東名・名神高速道路や中央自動車道・東海北陸自動車道等の広域的なネットワークを形成する延長約153kmの高規格幹線道路で、東海地方の骨格として地域連携を形成する重要な道路です。

■起終点：愛知県豊田市～三重県四日市市
■延長：153km（三重県内23km）
■整備状況：大安～新四日市間8km供用済 岐阜県境～大安間15.6kmは事業中（北勢(仮称)～大安間6.6km 令和6年度開通見込み）（岐阜県境～北勢(仮称)間9.0km 令和8年度開通見込み）



地域高規格道路



高規格幹線道路を補完し地域相互の連携交流や空港・港湾などの広域交通拠点等と連結し、社会交流を支える規格の高い幹線道路です。

1 伊勢志摩連絡道路(事業中・計画路線)

■区間

路線指定：志摩市阿児町～伊勢市二見町 延長約20km H6.12

整備区間：鳥羽市～伊勢市二見町 延長7.6km (暫定2車線)
H7.8 (H25.9 供用)

志摩市磯部町～志摩市磯部町 延長2.5km H24.4

■効果

伊勢市と志摩市の連携・交流連結機能強化
伊勢志摩地域の観光リゾート拠点と高規格幹線道路の連結による交流促進。

■構造規格

1種3級、設計速度80km/h、4車線

2 四日市インターアクセス道路(計画路線)

■区間

路線指定：四日市市～三重郡菰野町 延長約20km H6.12

整備区間：四日市市～三重郡菰野町 延長9km (暫定2車線)
H8.8 (H11.12 に延伸) (H26.5 4.6km 供用)

(H30.10 4.4km 供用)

■効果

四日市市の市街地、四日市港と高規格幹線道路の連結による経済活動の促進。

■構造規格

3種1級、設計速度80km/h、4車線

3 鈴鹿亀山道路(事業中)

■区間

路線指定：鈴鹿市～亀山市

延長10.5km H10.6

整備区間：鈴鹿市～亀山市

延長10.5km R4.4

■効果

鈴鹿市から高規格幹線道路へのアクセス機能強化による地域間交流の促進。

■構造規格

1種3級、設計速度80km/h、4車線

4 名神名阪連絡道路(調査区間)

■区間

路線指定：滋賀県東近江市～三重県伊賀市

延長約30km H10.6

調査区間指定：滋賀県東近江市～三重県伊賀市

延長約30km H13.12(県内区間はH11.12指定)

■効果

名神高速道路、新名神高速道路、名阪国道との連結による地域間交流の促進。

5 三遠伊勢連絡道路(候補路線) H6.12

■区間

静岡県西部地方生活圏～伊勢志摩地域地方生活圏

■効果

三河地域、遠州地域、伊勢志摩地域の交流、連携促進。

6 東海南海連絡道(候補路線) H10.6

■区間

奈良県五條市～三重県松阪市

■効果

紀伊半島を横断する地域連携軸の形成及び東海南海地域の高速交通ネットワークの形成による交流促進。

7 四日市湾岸道路(候補路線) H6.12

■区間

北勢地域地方生活圏～北勢地域地方生活圏

■効果

四日市臨海部から高規格幹線道路へのアクセス機能強化による地域間交流の促進。



三重県の道路施策



[交通拠点の機能強化]

リニア中央新幹線開業と高速道路ネットワーク強化の効果を最大化するための拠点となる総合交通ターミナル整備を賑わい・防災空間の創出とともに展開



バスタ「四日市」令和3年度事業化



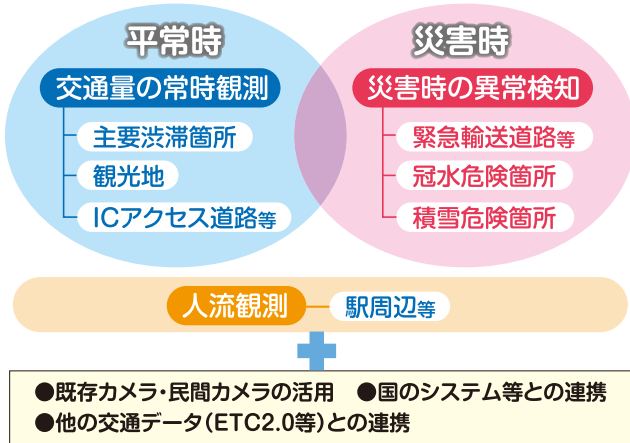
R4~5年度 津駅(県道津停車場線)にて賑わいの社会実験実施



[道路のデジタル化(DX)]

交通マネジメントのデジタル化

安全で円滑な通行を確保するため、AIカメラ等の設置(100基)を計画的に推進中



道路整備マネジメントへのAI技術等の活用

的確・迅速な
情報発信

道路管理の
強化・効率化

道路空間再編、
渋滞・事故対策
への活用

道路メンテナンスのデジタル化

ICT・AIを活用して道路メンテナンスの効率化を推進

AI路面標示劣化検知システム



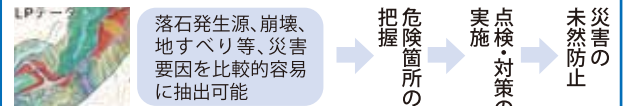
導入検討中 路面振動探知システム

スマートフォンアプリを利用した
路面振動検知システムの導入検討
路面状況の自動判定、データベース化



道路メンテナンスのデジタル化

LPデータを活用し潜在的危険箇所を把握



※LPデータ:航空レーザ測量により取得した地表面形状の点群データ

連携



道路の老朽化対策

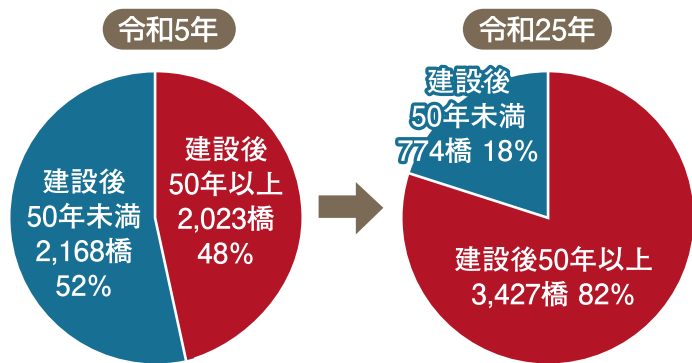


道路施設の老朽化状況

三重県では、令和5年4月時点で建設後50年を経過した橋梁の割合が48%と全国に比べて高く、全国平均を上回るスピードで高齢化が進展しています。

道路利用者の安全で快適な通行を確保するためには、確実な点検が不可欠であり、その点検には多大な費用が必要となることから、点検費用の縮減と、点検の精度確保の両立が課題となっていました。

橋梁高齢化割合の推移



※不明9橋を除く

長寿命化修繕計画の策定

三重県では道路法改正(平成25年度)等に伴う点検法定化前の平成18年に「三重県橋梁点検要領」を策定し点検を実施してきており、法定化後、同要領及び「三重県橋梁長寿命化修繕計画」を改定しました。

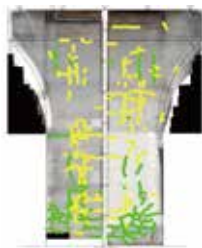
現在同計画に基づき、予防保全的な維持管理を推進し、ライフサイクルコストの最小化と修繕費用の平準化を図っています。

新技術の活用

点検の高度化、効率化を図るため、新技術の活用に取り組んでいます。



ドローンによる点検



ひび割れの自動検出

代表的な修繕事例

- 橋の端部の修繕

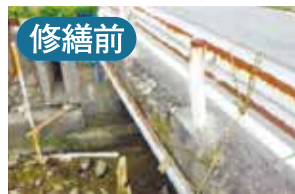


修繕前



修繕後

- 橋のガードレールの修繕



修繕前



修繕後

- 横断歩道橋の階段の修繕



修繕前



修繕後

- 橋の欄干の塗り替え



修繕前



修繕後

インフラメンテナンス協議会

三重県道路インフラメンテナンス協議会は、円滑な道路管理を促進し、道路インフラの予防保全・老朽化対策の体制強化を図ることを目的として、平成26年3月に設置しました。

同協議会では、三重県内における道路インフラの維持管理・補修・更新等を効果的・効率的に行うため、交通上密接に関連する道路管理者(高速道路会社、国、県、市町)等が相互に意見調整・情報共有を行い、道路インフラの点検や修繕等について協力することとしています。



メンテナンス協議会の開催状況



太平洋岸自転車道



太平洋自転車道が令和3年5月31日にナショナルサイクルルートに指定されました!

太平洋岸自転車道がナショナルサイクルルートに指定されたことにより、ブランド力や知名度が向上し、また、世界に誇りうるサイクリングルートとしてPRしていくことにより、国内外からより多くの方々が来訪して県内周遊を楽しむとともに、三重県の豊かな自然や文化、食、人との触れ合いを通じて県全体がより一層活性化されるものと期待しています。



- ゲートウェイ(ルート近傍にある、鉄道駅等の主要アクセスポイント)
- サイクルステーション(休憩施設)



太平洋岸自転車道とは

千葉県銚子市から神奈川県、静岡県、愛知県、三重県の太平洋岸を走り、和歌山県和歌山市に至る延長約1,487kmの自転車道構想のことです。

三重県内は、鳥羽市の鳥羽港から紀宝町の和歌山県境に至る延長約300kmです。

ナショナルサイクルルートとは

優れた観光資源を走行環境や休憩・宿泊機能、情報発信など様々な取組を連携させたサイクルツーリズムの推進により、日本における新たな観光価値を創造し、地域の創生を図るため、ソフト・ハード両面から一定の水準を満たすルート为国が指定することで、日本を代表し、世界に誇りうるサイクリングルートをして国内外にPRを行い、サイクルツーリズムを強力に推進していくものです。

全国6ルートの中の1つが太平洋岸自転車道です。



熊野古道伊勢路
世界遺産登録 20周年

熊野古道は、令和6年に世界遺産登録20周年を迎えます！

二大聖地を結ぶ祈りの道「熊野古道 伊勢路」

「熊野三山」とは、熊野本宮大社、熊野速玉大社、熊野那智大社の三社等の総称であり、「熊野古道 伊勢路」は、日本人にとって特別の場所である「伊勢神宮」から、いくつもの険しい峠を越え、熊野三山を詣るために通った“祈りの道”です。



伊勢神宮(宇治橋)



熊野古道 馬越峠

現代に蘇る熊野古道 命・絆・元気の道 「近畿自動車道紀勢線」の整備が進んでいます！

「命の道」

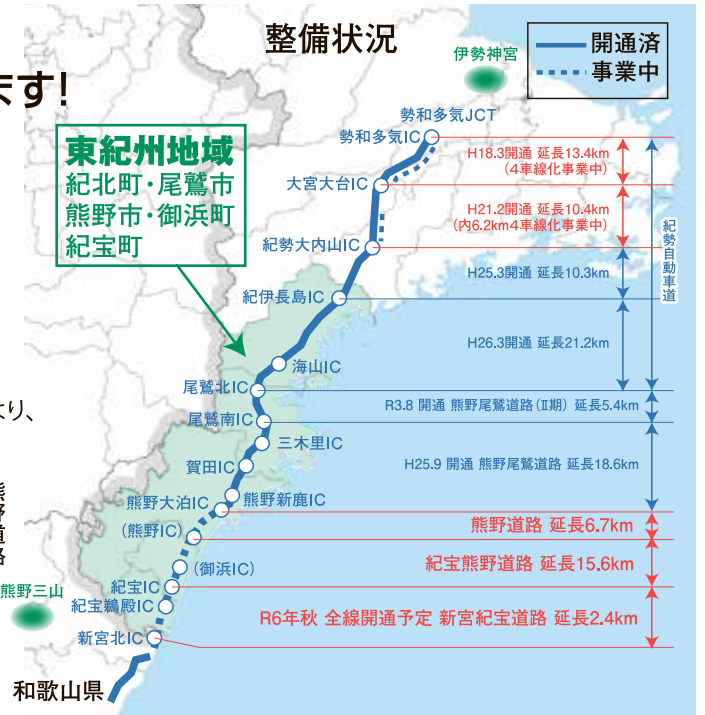
災害時の避難・物資輸送を支え、救急輸送の選択肢を拡大し、住民の“いのち”を守ります。

「絆の道」

道路ネットワーク形成により東紀州地域がぐっと近くなり、地域間交流が活発になります。

「元気の道」

観光活性化、地元企業の業績アップ、移住や地元就職の促進により、まちに賑わいが創出されます。



提供：紀南河川国道事務所

新宮紀宝道路
R6年秋全線開通予定



提供：紀勢国道事務所

“2大観光地”である 伊勢志摩と那智勝浦が繋がり 東紀州地域の 観光が活性化



伊勢志摩
観光入込客数
約1,150万人

- 食事
- 買物
- 見学・散策



東紀州地域
観光入込客数
約227万人



那智勝浦町
観光入込客数
約135万人



※伊勢志摩・東紀州観光入込客数：R元年観光レクリエーション入込客数推計書・観光客実態調査報告書より作成
※那智勝浦町観光入込客数：R元年和歌山県観光客実態調査結果より作成



みえ花と絆のプロジェクト

～地域との協働で、優しい絆を創る～

みえ花と絆のプロジェクトについて

少子高齢化、人口減少など生活環境の変化により、地域コミュニティの絆が弱くなっています。

しかし、毎年のように異常気象による災害が発生する状況において、災害弱者を救助・援助するためには、日頃からの地域の絆の力が大切です。

このため、「みえ花と絆のプロジェクト」では「花植え活動」を通じ、高齢者や子ども、障がいのある人をはじめ、様々な方が知り合い、いざというときに助け合える地域づくりなど、地域の絆を強める取り組みを、皆様と協働して進めています。

〈今後について〉

このプロジェクトが長く続く活動となるように、企業の参加の呼びかけや新たな活動団体の掘り起こし等の取り組みを進めていきます。さらに、他の地域のみなさんとも話し合い、このプロジェクトが県内各地域に面的に広がっていくよう努めてまいります。

取組事例



県庁舎前(津市)



飯高地域振興局(松阪市)



県道伊勢磯部線(伊勢市)



国道260号(志摩市)



県道上野大山田線(伊賀市)



県道尾鷲港尾鷲停車場線(尾鷲市)



道路の無電柱化



無電柱化とは

- 道路の無電柱化とは、道路の地下空間に電力線や通信線などを収容することや、電線を裏通りや軒下等に配線すること等により、道路上から電柱をなくすことです。
- 三重県では、「防災」、「安全・快適」、「景観・観光」の観点から、積極的に無電柱化を推進しています。

無電柱化の必要性(道路上の電柱による課題)



出典:国土交通省

電柱倒壊による災害被害の拡大

- 大規模な災害(地震、台風等)により、倒れた電柱で道路が通行できなくなり、災害救助が遅れる恐れがあります。また、電線が切れた場合には、感電などの恐れがあり、道路の早急な復旧等に支障が生じます。
- 電柱をなくすことで、道路の防災性能を向上させます。



出典:国土交通省

電柱による歩行者の通行阻害

- 道路の電柱が通行を妨げることで、自動車や歩行者等の交通安全が保てなくなっています。
- 電柱をなくし、歩道を広げることで、歩行者の安全性・快適性を確保します。



出典:(公社)三重県観光連盟

電柱や電線類が、美しい景観を阻害

- 電柱や、電線などが、山並みや歴史等の美しい景観を損ないます。
- 電力や通信などの需要が多い都市部では、空を覆うほどの電線類が張り巡らされています。
- 景観を阻害する電柱や電線をなくし、美しい景観を取り戻します。

三重県の主な無電柱化事例

防災



(主)上野大山田線 伊賀市・市街地等の緊急輸送道路

安全・円滑



(市)本町宮川堤線 伊勢市・バリアフリー特定道路、通学路

景観・観光



(主)伊勢南島線 伊勢市・伊勢神宮周辺



三重県のプロフィール・観光



「三重」の名の由来

『古事記』には、倭健命(やまとたけるのみこと)は東国平定の長い戦いからの帰途、能褒野(のほの・現在の亀山市)でなくなったと記されています。
桑名郡尾津の浜から能褒野へ向かう途中、
しだいに弱ってきた命は「わが足三重のまかりなして、いと疲れたり」と語り、
以来その国を三重と呼んだということです。

三重県の指標

- 人口174万2703人(全国22位)
- 総面積5774.48km²(全国25位)
- 市町村数 29市町(14市15町)

(2022年10月1日現在)

伊賀エリア



忍者と松尾芭蕉ゆかりの地であるこのエリアは、自然に包まれた大小さまざまな滝が流れる赤目四十八滝や、春はつつじ、秋は紅葉が見事な香落溪などがあり、ハイキングや歴史散策が楽しめます。

甲賀流と並んで忍術の中でも最も有名な流派の一つである伊賀忍者は老若男女様々な世代に愛されています。

また伝統的工芸品に指定されている伊賀くみひもや毎年10月に行われる400余年の伝統ある華麗で勇壮な上野天神祭も有名です。

東紀州エリア



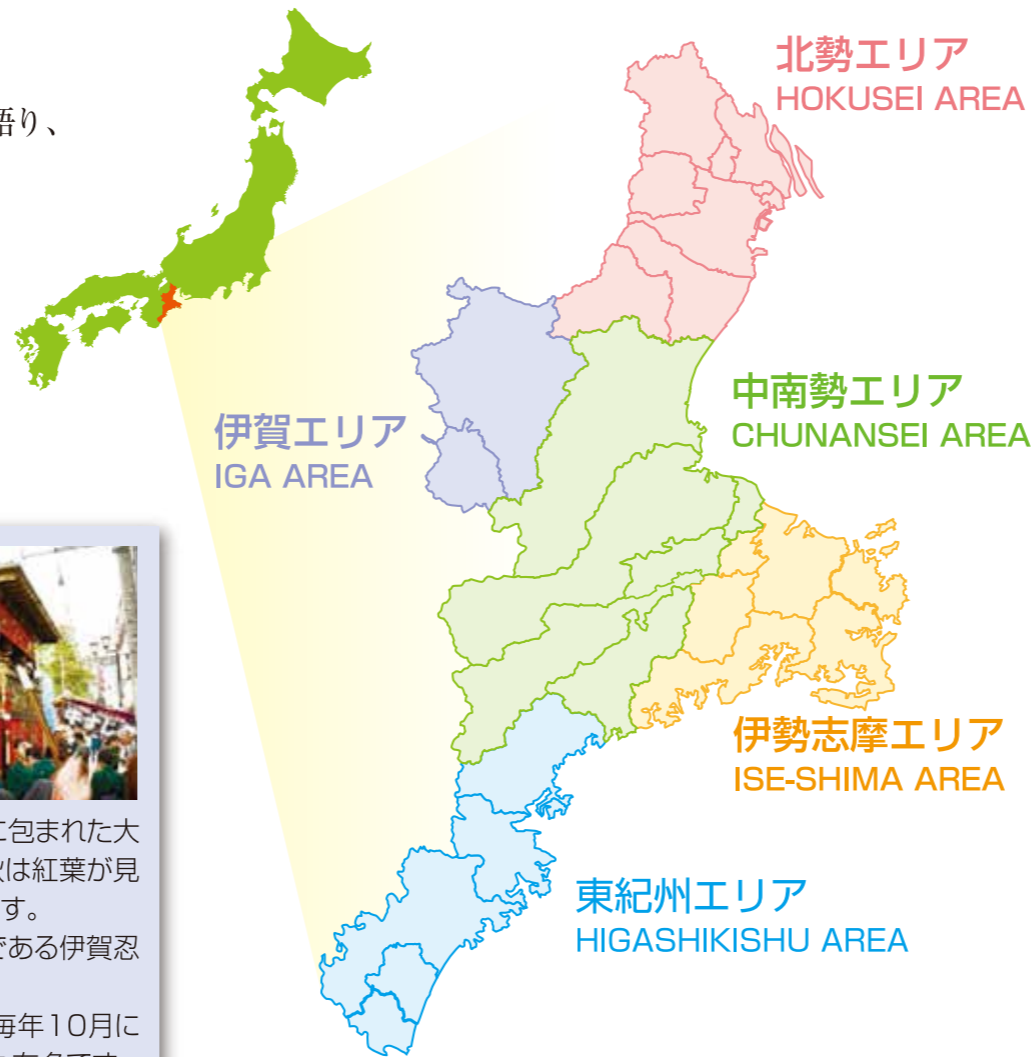
熊野古道は、平成16年7月7日に世界遺産に登録され、令和6年に登録20周年を迎えます。また、熊野灘に面し、風光明媚な山々に囲まれたこのエリアは、25kmにも及ぶ海岸線七里御浜や奇岩獅子岩などの名勝が多くあります。大海原に向って豪快な花火絵巻をくりひろげる熊野花火は、海上自爆や鬼ヶ城の大仕掛が名物となり熊野路最大の夏の風物詩となっています。

また熊野市丸山地区には小さな何枚もの水田があり、千枚田と呼ばれるその景観は素晴らしく、日本一とも言われています。

さらにこの地域では、流通量が少なく、なかなか手に入れることができないため「幻の牡蠣」ともいわれる渡利かきが生産されています。



MIE AREA MAP



北勢エリア



このエリアは、F1グランプリで有名な鈴鹿サーキットや、東海地区最大の遊園地、ナガシマスパーランドがあります。

日本でも有数の工場地帯がある四日市では、コンビニートの幻想的な夜景が堪能できます。

また、色・艶がよく身入りの大きい上質なハマグリが有名です。



中南勢エリア



歴史とロマン漂うこのエリアには、城下町や宿場町の名残が今も残っています。伊勢神宮に仕えるため京都から齋宮へ旅立った皇女、齋王の群行を再現した華やかな齋王まつりも見どころです。

また、全国的に有名な松阪牛は、日本一の肉牛として認められ、味の素晴らしさは「肉の芸術品」として全国、世界から賞賛されています。

県のシンボル

県の花 ハナショウブ



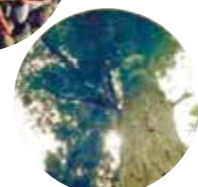
県の鳥 シロチドリ



県の魚 伊勢えび



県の獣 カモシカ



県の木 神宮スギ

伊勢志摩エリア



神々の宿る聖域、伊勢神宮があるこのエリアにはリアス海岸でも有名な英虞湾があり、太陽と海が創り出す、素晴らしいロケーションが楽しめます。

また、恋人の聖地として見江島展望台からはハート型の入り江を眺めることができます。

県のシンボルでもある伊勢えびや、安乗港でとれる天然トラフグのあおりふくなど海の幸のみならず、真珠を使った工芸品など観光資源が特に豊富なエリアです。



三重県 県土整備部 公式 SNS



Follow me!

三重県県土整備部の仕事の様子や、事業内容を紹介！

道路の異状を発見したら

道路緊急 ダイヤル ☎ #9910

全国共通24時間受付無料

路面の汚れ (油・土砂)	路面の 穴ぼこ・段差	路面の落下物	ガードレール・ 標識等の損傷	落石・土砂流入等の 災害	その他、 動物の死骸を 発見したとき等も、 通報してください。
					みなさまの ご協力を お願い致します。

①異状発見

道路の異状を見つけたら
#9910に電話してください

②通報

電話をかけたら音声ガイドに
従って通報して下さい

③補修

道路管理者が
早急に対応します

④道路復旧!

あなたの通報が道路の
早期復旧につながります!

実施機関

国土交通省中部地方整備局・中日本高速道路株式会社・名古屋高速道路公社